### FORMATION

### ○申込締切 ◎問い合わせ先 平成22年4月末頃

教育委員会社会教育課

## 73

講習会を開催します。 遊漁船に乗務して利用者 県では、遊漁船業務主任者

る法律で遊漁船業務主任者の 選定が義務付けられていま 定められた業務を行うため 安全の確保、 に、遊漁船業の適正化に関す 漁場の選定など

付期日が、 された講習の修了証明書 船する場合は、 再度受講しなければなりませ から平成18年1月1日の人 必要があります。 遊漁船業務主任者として乗 平成22年12月31日までに 平成17年1月2日 講習を受ける 以前、 受講 の交

# ○開催日・場所・

5 月 11 日 30 人 鹿児島県民交流センター 火

# 遊漁船業務主任者講習会

○申し込み方法

へ提出 講申込書を県庁水産振興課 紙6千円分)を添付した受 講習会開催日の7日前まで 受講手数料

(県収入証

## 〇テキスト 遊漁船業務主任者講習会テ

○他の講習会 免許センターが主催する講 県主催のほか、 講習会当日、 船業協会) キスト(社団法人全国遊漁 習 い場合は受講不可 会があります。 を個別に購入。 テキストがな 鹿児島海技 同セン

30 人 8 月 20 日 鹿児島県民交流センター

12月3日 (金) 県庁会議室

○時間

20 人

○講習内容 午後1時~午後5時

用について 全操業について、 者の職務等、 律の趣旨、 遊漁船の適正化に関する法 遊漁船業務主任 遊漁船業の安 漁場の利

○税の概要

に別途支払う必要がありま 分業者または焼却処理業者 かに産業廃棄物税を最終処 物について、処理料金のほ 施設に搬入される産業廃棄 業者は、最終処分場や焼却 産業廃棄物を排出される事

最終処分場に搬入する場合 1、000円/t

○焼却以外の中間処理を経て 焼却施設に搬入する場 最終処分場または焼却施設 8 0 0 円/ t 合

ください。 ター 6 1 8 0 > へお問い合わせ

◎問い合わせ先

を上乗せして、

排出事業者

に請求することになりま

## 形成を目指して 循環型社会の

減量化、再生利用などを促進 するための税です。 会の形成を目指して、 棄物のなお一層の排出抑制や

に搬入される場合は、 中間

<u>~</u> 0 9 9 2 2 4 り、 業者は処理料金に税相当分 処理業者が納税義務者とな

税を負担する中間処理

県林務水産部水産振興 **3**099 (286) 3439 課

す。

○自ら最終処分や焼却処理を

する場合は、

直接、

県に申

産業廃棄物税は、 循環型社 産業廃

リサイクル技術の研究開発

産業廃棄物の排出抑制

設備

等の導入助成

)税収の使い道

告納税していただきます。

事業化の支援

不法投棄対策の強化 公共関与による産業廃棄物

適正処理、 いての普及啓発 最終処分場の整備推進 リサイクルにつ など

# ▽問い合わせ先

税額や納税方法については

税収の使い道については 県庁廃 県庁税務課 **3**099 (286) 2202 棄物 ・リサイクル 対

**20**099 (286) 2594

策課

21